



CHUWA 中和

令和6年
4月8日(月)
4月号
墨田区立中和小学校
NO. 1



中和小学校の住所・
電話・HPの
QRコードです

「更なる歴史と伝統を！保護者・地域の皆様と共に」 校長 影山 祥仁

気象庁による東京のソメイヨシノの開花宣言が、平年より5日遅く行われました。正門の桜も子供たちをお祝いするかのよう、始業式や入学式に丁度見頃を迎えました。いよいよ2024年度が始まりました。お子様の入学・進級おめでとうございます。新1年生45名が入学し、全校児童数298名でのスタートです。新年度を迎える子供たちの期待に胸を膨らませた目の輝きを大切に、一人一人が充実した小学校生活を送ることができるよう、教職員一同力を合わせて、保護者や地域の皆様と共に教育活動に取り組んで参ります。

本年度も教育目標の重点目標に掲げる「よく考えて工夫する子ども」については、墨田区の研究協力校として校内研究を中心に据え、教職員一丸となって取り組んで参ります。分かる授業を構築し、知識や技能の確かな習得を図ります。これまでの研究から、タブレット学習の効果を実感するとともに様々な課題も見えてきました。その課題を整理し、さらに思考力・判断力・表現力を高める授業作りに取り組んでいきます。個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた実践的研究を推進していきます。

中和小学校は、開校150周年を迎え、これまでの教育活動のよさや成果を継承するとともに、墨田区教育委員会の教育目標や基本方針を踏まえ、時代や社会の変化に対応できる新しい学校教育の創造に努めていきます。また、学習指導要領の理念を踏まえ、墨田区教育委員会の捉えた教育課題に対応しながら、「知」・「徳」・「体」の調和のとれた豊かな人間性を育み、将来どのような環境に置かれても、周りの人と協働しながら目の前の課題に立ち向かい、よりよい生き方を選択できる「生きる力」を育むことができる組織的で協働的な教育活動が展開できるよう努めていきます。

それから、3年半に及ぶコロナ禍を経て、学校の役割を再認識しました。「学校は学習する場所」「学校は集団生活を学ぶ場所」「学校は子供が成長する場所」というのが一般的ですが、「学校は子供たちが安心できる居場所」「学校は子供たちの思いを実現する場所」「学校は保護者と地域の皆様とつくっていく場所」などの大切なことに改めて気付かされました。学習だけでなく、子供たち一人一人の内面の成長を学校だけでなく、保護者や地域の皆様と共に支えていくことが大切であるということです。保護者の皆様が安心して通わせられる学校、子供たちが笑顔で通ってくる学校、子供たちを第一に考える教職員がいる学校を目指していきます。

中和小学校開校150周年の大きな節目の年です。歴史と伝統を受け継ぎ、更なる発展を目指して、全校で取り組んでいきます。保護者や地域の皆様にご協力をお願いすることも多々あると思いますが、どうぞよろしく願いいたします。地域全体で盛り上げていただけると嬉しいです。

《年度初めの提出書類》※4月8日に配付した封筒に入れ、4月15日までに提出してください。

- ①児童調査票
- ②保健調査票
- ③結核検診問診票
- ④運動器検診・スクリーニング表
- ⑤タブレット端末の利用についての保護者同意書
- ⑥ホームページ・学校便り等への掲載承諾書

※⑤⑥は両面に印刷されています。



※家庭での使用ルールや充電コードの所在も親子で改めて確認してください。